

意義ある業績賞について

(The Significant Achievement Award)

意義ある業績賞委員会 委員長

福家 宏

(八尾中央RC)



ロータリークラブの有意義で卓越したロータリー活動に対して、RI会長から「意義ある業績賞」が授与されます。

「意義ある業績賞」の目的は、地域社会の問題やニーズを取り込んだクラブ活動を表彰することによって、新しいプロジェクトの実施をすべてのクラブに奨励し、模範的なクラブ活動の重要性に対する意義を高めることです。本賞は1地区につき、1つのクラブだけが受賞対象となります。つまり地区レベルでの競争となります。応募のあったクラブからの申請を厳正に審査し、ただ一つのクラブを厳正に選び出すために、地区ガバナーが標題の地区委員会委員を設置し、これを地区内に発表することが奨励されています。

■選考基準

本賞の受賞資格を有するのは、1つのクラブにより実施された1件のプロジェクトのみです。またRIに推薦できるのは1地区につき1クラブのみです。既に本賞を受賞したことのあるプロジェクトには資格がありません。RI意義ある業績賞に推薦するプロジェクトを選出する前に、以下の選考基準を満たしているかどうかを確認する必要があります。

- 地元地域社会の顕著な問題やニーズに取り組むものであること(如何に意義あるものであっても、国際奉仕プロジェクトは本賞の受賞資格はありません)。
- 殆どまたは全てのクラブ会員が単に財政面の奉仕ではなく、身をもって奉仕に参加するプロジェクトであり、クラブの大半または全員が直接参加しているもの。
- クラブの規模および利用可能な資源に釣り合ったものであること。
- 地域社会においてロータリーのイメージ向上に役立つものであること。
- 他のRCが模倣できるものであること。
- 現在実施中、もしくは本賞が授与されるロータリー

年度中に完了するものであること(ただし現ロータリー年度に開始されたものである必要はありません)。

- 単一RCによって実施されたものであること。

■推奨推薦手続

以下は意義ある業績賞を選考するにあたっての推奨選考手続です。

- 8月1日までに、本賞への応募の受理、および審査を行う地区選考委員を地区ガバナーが選任し、告示する。地区ガバナーは、この委員会の職務上の委員となる。
- 地区ガバナーは、その月信で、選考基準(前項参照)とともに、この委員会に関する発表を行い、申請書を委員会委員長が受理する締切日を公示する。推薦書式は地区ガバナーから入手出来るようにする。
- 地区選考委員会は、2月13日(金)までに会合を開き、5つのプロジェクトまでを候補プロジェクトとして選び、2月28日(土)までに届くように地区ガバナーに提出する。
- 地区選考委員会が選んだ受賞候補プロジェクトの中から、地区ガバナーは地区選考委員会と協議の上、1つのプロジェクトを選定する。
- 地区ガバナーは、推薦するプロジェクトを必要な書類と共に3月15日(日)までに国際ロータリーに提出する。
- 提出締切日までに国際ロータリーが受理した推薦書式は、RI選考委員会で審査される。締切日を過ぎて受理された推薦書式は、審査の対象とはならない。

当地区の本年度の「意義ある業績賞」の提出締切日は2015年1月30日(金)とします。RIに提出後、正式決定されると認定状が送付されます。その後、例年通りガバナーが地区大会でこの認定状を受賞クラブに贈呈して表彰いたします。